

会 議 録

会議名	令和7年度 第3回 宇都宮市廃棄物減量等推進審議会
開催日時	令和8年2月12日(木) 10:00~11:30
開催場所	宇都宮市役所 14A会議室
出席者	<p>【委員】手塚泉, 小室かな子, 佐藤孝明, 秋成大, 内藤良弘, 白石智子, 石川順章, 浅海伸子, 小松整洗, 増淵祥子, 上野すみ子, 町田全功, 和田大輔, 一宮道代, 宮崎倫男, 福田光子 計16名</p> <p>【事務局】環境部長, 上下水道局技術担当次長, 環境部次長, 環境部副参事, 環境創造課長, 環境保全課長, 廃棄物政策課長ごみ減量課長, 廃棄物施設課長, 廃棄物処理施設整備室長, 下水道管理課長, 下水道建設課長, 下水道施設管理センター所長, 水質管理課長 廃棄物政策課課長補佐, 廃棄物政策課職員6名, ごみ減量課職員2名, 廃棄物施設課長補佐, 下水道管理課職員2名, 下水道建設課1名, 水質管理課2名</p>
公開・非公開	公開
傍聴者	—
議題	<p>報告事項 宇都宮市一般廃棄物処理基本計画に関するパブリックコメントへの対応について</p> <p>審議事項 宇都宮市一般廃棄物処理基本計画に対する答申(案)について 令和8年度宇都宮市一般廃棄物処理実施計画(案)について</p>
会議結果	議事について了承

主な質疑応答	
令和8年度宇都宮市一般廃棄物処理実施計画(案)について	
上野委員	既存のエコプラセンター下荒針の設備改修工事の実施と、プラスチック製品の分別収集に係る周知啓発の実施について記載されているが、改修工事終了と周知啓発開始のタイミングの整合性は図れているのか。
事務局	エコプラセンター下荒針の改修工事は令和8年度を予定しており、それに合わせ、周知開始を考えている。そのため、プラスチック製品の分別については、工事が整い次第、案内する予定。
浅海委員	プラスチック製容器包装に加え、プラスチック製品も資源化対象になったことは良いことである。一日でも早く、プラスチック製品の収集を開始してほしい。(要望)
事務局	収集開始時間が2種類ある、現在の収集運搬体制について。 ごみの収集開始時間は、市中心部では7時から、郊外部は8時半からとしているが、この時間の在り方について、市民目線でのご意見を聞きたい。
一宮委員	ごみ出しの時間は市民の生活に浸透していて、突然時間が変更になると生活リズムが変わってしまうため、変更がない方が望ましい。 仮に時間を早めてしまうと、子どもたちの通学時間に重なってしまい、危険

	が伴う可能性が高まる。また、朝の時間がさらに忙しくなり、夜にごみを出してしまう人も増えるかもしれない。
内藤会長	これまでも収集時間に関する問い合わせや似たような事例はあったのか。
事務局	収集時間に関する問い合わせの事例についてであるが、収集委託事業者の委託契約の更新があった際も当初は、今までの収集時間と前後し、いつもより早い時間に収集されたりすることによる、ごみの出し漏れといった相談の問い合わせが非常に多かった。収集時間の変更について、市民の方々はナーバスになっていると考えられる。
石川委員	事務局の方で検討している変時間変更というのは、時間を早める方向なのか、遅らせる方向なのか。
事務局	検討し始めている段階のため、方向性は決めていない。意見を集約し、検討の参考にしたいと考えている。
内藤会長	収集開始時間を変更した場合、市民への影響が大きいという意見があったが、事務局から何か意見はあるか。
事務局	来年度は収集体制同様に、従来通りの形を基本とし、今回いただいたご意見も含め、必要に応じて、広く市民意見を調査するなど、今後検討していく際の参考にします。
<b>その他</b>	
一宮委員	制度が違うので難しいとは思いますが、「一般廃棄物収集運搬業の許可」と同様、「浄化槽保守点検業の登録」の新規登録を制限する考えはあるか？
事務局	「浄化槽保守点検業者の登録」は、事業を営もうとする者から申請書が提出された場合には、必要な書類の添付など形式的要件が整っていれば、登録するものである。
一宮委員	浄化槽保守点検業者の中に、名義貸しをしている者がいると聞いたが、5年に1度の更新時の確認で十分か？
事務局	毎年提出される浄化槽維持管理契約状況等報告書において、確認している。
増渕委員	ごみ処理施設でご高齢の方がごみピットにごみを捨てる際に、困難な思いをした。施設の職員に代行してほしいという意見も出たので、搬入したごみの捨て方について知りたい。
事務局	各工場の搬入についてはトラブル防止のため、原則搬入された方に捨てていただいている。ご意見はごみ処理施設に従事する職員と共有するが、安全管理に気を付けながら、実施してほしい。